正　誤　表

「2024 年度科目群履修認証制度（放送大学エキスパート）について～認証取得の手引き～」について、３つのプランに記載ミスがありました。
ご迷惑をお掛けしましたことをお詫びし、ここに訂正させていただきます。

⑯データサイエンスリテラシープラン

【誤】

（認証取得条件）
閉講科目を含む授業科目群 83 単位の中から、選択必修科目４単位以上（ただし、同一添え字のある科目の中から1科目以上履修すること）を含めて８単位以上を修得すること。
○：選択必修科目（○a、○b など同一添え字の中から１科目以上履修すること）、無印：選択科目
※「備考」欄にⒶ、Ⓑ等の表記がある科目については、同じ記号の科目を複数修得していても、認証取得条件として認められるのは１科目分の単位数のみです。

授業科目群の構成

	科目名	分野もしくはコース名	必修科目等	備考
1	データサイエンス・リテラシ導入（'22）O 【1単位】 ※2023年度から追加	基盤科目	○a	[注1]
2	情報技術が拓く人間理解（'20）T	情報／心理と教育 自然と環境	○a	Ⓐ
3	AIシステムと人・社会との関係（'20）R	情報	○a	
4	情報学へのとびら（'22）T 情報学へのとびら（'16）	基盤科目	○b	
5	データサイエンス・リテラシ心得（'22）O 【1単位】 ※2023年度から追加	基盤科目	○b	[注1]
6	情報セキュリティ概論（'22）T 情報セキュリティと情報倫理（'18） 情報のセキュリティと倫理（'14）	情報	○b	
7	身近な統計（'24）T 身近な統計（'18）、身近な統計（'12） 身近な統計（'07）	基盤科目	○c	
8	データサイエンス・リテラシ基礎（'22）O 【1単位】 ※2023年度から追加	基盤科目	○c	[注1]
9	統計学（'19）R 統計学（'13）、統計学（'09）	自然と環境 心理と教育／情報	○c	
10	心理学統計法（'21）T	心理と教育／情報	○c	Ⓑ
11	社会統計学入門（'24）R 社会統計学入門（'18） 社会統計学入門（'12）	社会と産業／生活と福祉 心理と教育／情報	○c	
12	計算の科学と手引き（'19）T	情報／自然と環境	○d	
13	プログラミング入門Python（'24）O【1単位】	情報／自然と環境	○d	Ⓒ
14	C言語基礎演習（'20）O【1単位】	情報	○d	
15	Rで学ぶ確率統計（'21）O【1単位】	心理と教育／情報	○d	
16	表計算プログラミングの基礎（'21）O 【1単位】	情報	○d	
17	データ構造の基礎（'24）T	情報／自然と環境	○d	Ⓓ
18	アルゴリズムとプログラミング（'20）R アルゴリズムとプログラミング（'16）	情報	○d	
19	問題解決の進め方（'19）T	基盤科目		
20	日常生活のデジタルメディア（'22）T 日常生活のデジタルメディア（'18） 日常生活のデジタルメディア（'14）	情報／心理と教育		
21	経済社会を考える（'19）R	社会と産業		
22	情報理論とデジタル表現（'19）T デジタル情報と符号の理論（'13）	情報		
23	初歩からの数学（'18）T 初歩からの数学（'12）	基盤科目		
24	経営学入門（'24）R	社会と産業／心理と教育		Ⓔ
25	数値の処理と数値解析（'22）R 数値の処理と数値解析（'14）	情報／自然と環境		
26	データの分析と知識発見（'24）T データの分析と知識発見（'20） データの分析と知識発見（'16） データからの知識発見（'12）	情報／心理と教育 社会と産業／自然と環境		
27	データベース（'23）T データベース（'17）	情報／自然と環境		
28	マーケティング（'21）T	情報／社会と産業 心理と教育		Ⓕ
29	ユーザ調査法（'20）T ユーザ調査法（'16） 情報機器利用者の調査法（'12）	情報／心理と教育		
30	サプライチェーン・マネジメント（'21）T	社会と産業		
31	経営情報学入門（'23）T	社会と産業／情報		Ⓖ
32	入門線型代数（'19）T 入門線型代数（'14）、入門線型代数（'09） 線型代数入門（'03）	自然と環境		
33	社会調査の基礎（'19）T 社会調査の基礎（'15）、社会調査（'09） 社会調査（'05）	社会と産業／生活と福祉 心理と教育		
34	自然言語処理（'23）R 自然言語処理（'19）、自然言語処理（'15）	情報		
35	問題解決の数理（'21）T※ 問題解決の数理（'17）	情報		
36	解析入門（'24）T※ 解析入門（'18）、解析入門（'14）	情報／自然と環境		
37	情報ネットワーク（'18）O 情報ネットワーク（'14）	情報		
38	本プラン指定科目 【1単位】	—		[注2]

（閉講科目）　以下の科目の単位を修得済みの場合、科目の有効期限（開講年度から10年間）までは認証取得条件として認めます。
（6、7ページの「授業科目群の見方（全認証プラン共通）」参照）

	科目名	分野もしくはコース名	必修科目等	備考
39	進化する情報社会（'15） 進化する情報社会（'11）	情報	○a	Ⓐ
40	心理統計法（'17）	心理と教育／人間と文化	○c	Ⓑ
41	Javaプログラミングの基礎（'16）【1単位】	情報	○d	Ⓒ
42	データ構造とプログラミング（'18） データ構造とプログラミング（'13）	情報／自然と環境	○d	Ⓓ
43	経営学概論（'18）	社会と産業		Ⓔ
44	ソーシャルシティ（'17）	生活と福祉		
45	マーケティング論（'17）	社会と産業		Ⓕ
46	経営情報学入門（'19）	社会と産業／情報		Ⓖ

【正】

（認証取得条件）
閉講科目を含む授業科目群 81 単位の中から、選択必修科目４単位以上（ただし、同一添え字のある科目の中から1科目以上履修すること）を含めて８単位以上を修得すること。
○：選択必修科目（○a、○b など同一添え字の中から１科目以上履修すること）、無印：選択科目
※「備考」欄にⒶ、Ⓑ等の表記がある科目については、同じ記号の科目を複数修得していても、認証取得条件として認められるのは１科目分の単位数のみです。

授業科目群の構成

	科目名	分野もしくはコース名	必修科目等	備考
1	データサイエンス・リテラシ導入（'22）O 【1単位】 ※2023年度から追加	基盤科目	○a	[注1]
2	情報技術が拓く人間理解（'20）T	情報／心理と教育 自然と環境	○a	Ⓐ
3	AIシステムと人・社会との関係（'20）R	情報	○a	
4	情報学へのとびら（'22）T 情報学へのとびら（'16）	基盤科目	○b	
5	データサイエンス・リテラシ心得（'22）O 【1単位】 ※2023年度から追加	基盤科目	○b	[注1]
6	情報セキュリティ概論（'22）T 情報セキュリティと情報倫理（'18） 情報のセキュリティと倫理（'14）	情報	○b	
7	身近な統計（'24）T 身近な統計（'18）、身近な統計（'12） 身近な統計（'07）	基盤科目	○c	
8	データサイエンス・リテラシ基礎（'22）O 【1単位】 ※2023年度から追加	基盤科目	○c	[注1]
9	統計学（'19）R 統計学（'13）、統計学（'09）	自然と環境 心理と教育／情報	○c	
10	心理学統計法（'21）T	心理と教育／情報	○c	Ⓑ
11	社会統計学入門（'24）R 社会統計学入門（'18） 社会統計学入門（'12）	社会と産業／生活と福祉 心理と教育／情報	○c	
12	計算の科学と手引き（'19）T	情報／自然と環境	○d	
13	プログラミング入門Python（'24）O【1単位】	情報／自然と環境	○d	Ⓒ
14	C言語基礎演習（'20）O【1単位】	情報	○d	
15	Rで学ぶ確率統計（'21）O【1単位】	心理と教育／情報	○d	
16	表計算プログラミングの基礎（'21）O 【1単位】	情報	○d	
17	データ構造の基礎（'24）T データ構造とプログラミング（'18） データ構造とプログラミング（'13）	情報／自然と環境	○d	
18	アルゴリズムとプログラミング（'20）R アルゴリズムとプログラミング（'16）	情報	○d	
19	問題解決の進め方（'19）T	基盤科目		
20	日常生活のデジタルメディア（'22）T 日常生活のデジタルメディア（'18） 日常生活のデジタルメディア（'14）	情報／心理と教育		
21	経済社会を考える（'19）R	社会と産業		
22	情報理論とデジタル表現（'19）T デジタル情報と符号の理論（'13）	情報		
23	初歩からの数学（'18）T 初歩からの数学（'12）	基盤科目		
24	経営学入門（'24）R	社会と産業／心理と教育		Ⓓ
25	数値の処理と数値解析（'22）R 数値の処理と数値解析（'14）	情報／自然と環境		
26	データの分析と知識発見（'24）T データの分析と知識発見（'20） データの分析と知識発見（'16） データからの知識発見（'12）	情報／心理と教育 社会と産業／自然と環境		
27	データベース（'23）T データベース（'17）	情報／自然と環境		
28	マーケティング（'21）T	情報／社会と産業 心理と教育		Ⓔ
29	ユーザ調査法（'20）T ユーザ調査法（'16） 情報機器利用者の調査法（'12）	情報／心理と教育		
30	サプライチェーン・マネジメント（'21）T	社会と産業		
31	経営情報学入門（'23）T	社会と産業／情報		Ⓕ
32	入門線型代数（'19）T 入門線型代数（'14）、入門線型代数（'09） 線型代数入門（'03）	自然と環境		
33	社会調査の基礎（'19）T 社会調査の基礎（'15）、社会調査（'09） 社会調査（'05）	社会と産業／生活と福祉 心理と教育		
34	自然言語処理（'23）R 自然言語処理（'19）、自然言語処理（'15）	情報		
35	問題解決の数理（'21）T※ 問題解決の数理（'17）	情報		
36	解析入門（'24）T※ 解析入門（'18）、解析入門（'14）	情報／自然と環境		
37	情報ネットワーク（'18）O 情報ネットワーク（'14）	情報		
38	本プラン指定科目 【1単位】	—		[注2]

（閉講科目）　以下の科目の単位を修得済みの場合、科目の有効期限（開講年度から10年間）までは認証取得条件として認めます。
（6、7ページの「授業科目群の見方（全認証プラン共通）」参照）

	科目名	分野もしくはコース名	必修科目等	備考
39	進化する情報社会（'15） 進化する情報社会（'11）	情報	○a	Ⓐ
40	心理統計法（'17）	心理と教育／人間と文化	○c	Ⓑ
41	Javaプログラミングの基礎（'16）【1単位】	情報	○d	Ⓒ
42	経営学概論（'18）	社会と産業		Ⓓ
43	ソーシャルシティ（'17）	生活と福祉		
44	マーケティング論（'17）	社会と産業		Ⓔ
45	経営情報学入門（'19）	社会と産業／情報		Ⓕ

⑰データサイエンスアドバンスプラン

【誤】

（認証取得条件）
閉講科目を含む授業科目群46単位の中から、必修科目６単位、選択必修科目５単位以上（ただし、同一添え字のある科目の中から１科目以上選択すること）を含めて11単位以上を修得すること。
◎：必修科目、○：選択必修科目（○a、○bなど同一添え字の中から１科目以上履修すること）、無印：選択科目
※「備考」欄にⒶ、Ⓑ等の表記がある科目については、同じ記号の科目を複数修得していても、認証取得条件として認められるのは１科目分の単位数のみです。

授業科目群の構成

	科目名	分野もしくはコース名	必修科目等	備考
1	データ構造の基礎（'24）T	情報／自然と環境	◎	Ⓐ
2	情報セキュリティ概論（'22）T 情報セキュリティと情報倫理（'18） 情報のセキュリティと倫理（'14）	情報	◎	
3	AIシステムと人・社会との関係（'20）R	情報	◎	
4	統計学（'19）R 統計学（'13）、統計学（'09）	自然と環境／心理と教育 情報	○a	
5	心理学統計法（'21）T	心理と教育／情報	○a	Ⓑ
6	社会統計学入門（'24）R 社会統計学入門（'18） 社会統計学入門（'12）	社会と産業／生活と福祉 心理と教育／情報	○a	
7	データベース（'23）T データベース（'17）	情報／自然と環境	○b	
8	マーケティング（'21）T	情報／社会と産業 心理と教育	○b	Ⓒ
9	ユーザ調査法（'20）T ユーザ調査法（'16） 情報機器利用者の調査法（'12）	情報／心理と教育	○b	
10	サプライチェーン・マネジメント（'21）T	社会と産業	○b	
11	自然言語処理（'23）R 自然言語処理（'19）、自然言語処理（'15）	情報	○b	
12	アルゴリズムとプログラミング（'20）R アルゴリズムとプログラミング（'16）	情報	○b	
13	データの分析と知識発見（'24）T データの分析と知識発見（'20） データの分析と知識発見（'16） データからの知識発見（'12）	情報／心理と教育 社会と産業／自然と環境	○c	【注1】
14	続・C言語基礎演習（'23）O 【1単位】	情報	○c	
15	数値の処理と数値解析（'22）R 数値の処理と数値解析（'14）	情報／自然と環境		
16	経営情報学入門（'23）T	社会と産業／情報		Ⓓ
17	問題解決の数理（'21）T※ 問題解決の数理（'17）	情報		
18	解析入門（'24）T※ 解析入門（'18）、解析入門（'14）	情報／自然と環境		
19	情報ネットワーク（'18）O 情報ネットワーク（'14）	情報		
20	本プラン指定科目 【1単位】	―		【注2】

（閉講科目）　以下の科目の単位を修得済みの場合、科目の有効期限（開講年度から10年間）までは認証取得条件として認めます。
（6、7ページの「授業科目群の見方（全認証プラン共通）」参照）

	科目名	分野もしくはコース名	必修科目等	備考
21	データ構造とプログラミング（'18） データ構造とプログラミング（'13）	情報／自然と環境	◎	Ⓐ
22	心理統計法（'17）	心理と教育/人間と文化	○a	Ⓑ
23	マーケティング論（'17）	社会と産業	○b	Ⓒ
24	経営情報学入門（'19）	社会と産業／情報		Ⓓ

［注1］科目No.13「データの分析と知識発見（'20）」は2022年度まで必修科目としていましたが、2023年度より必修科目の指定を解除し、新設した選択必修科目○cの指定とします。
科目No.13「データの分析と知識発見（'20）」を2022年度までに修得している場

【正】

（認証取得条件）
閉講科目を含む授業科目群44単位の中から、必修科目６単位、選択必修科目５単位以上（ただし、同一添え字のある科目の中から１科目以上選択すること）を含めて11単位以上を修得すること。
◎：必修科目、○：選択必修科目（○a、○bなど同一添え字の中から１科目以上履修すること）、無印：選択科目
※「備考」欄にⒶ、Ⓑ等の表記がある科目については、同じ記号の科目を複数修得していても、認証取得条件として認められるのは１科目分の単位数のみです。

授業科目群の構成

	科目名	分野もしくはコース名	必修科目等	備考
1	データ構造の基礎（'24）T データ構造とプログラミング（'18） データ構造とプログラミング（'13）	情報／自然と環境	◎	
2	情報セキュリティ概論（'22）T 情報セキュリティと情報倫理（'18） 情報のセキュリティと倫理（'14）	情報	◎	
3	AIシステムと人・社会との関係（'20）R	情報	◎	
4	統計学（'19）R 統計学（'13）、統計学（'09）	自然と環境／心理と教育 情報	○a	
5	心理学統計法（'21）T	心理と教育／情報	○a	Ⓐ
6	社会統計学入門（'24）R 社会統計学入門（'18） 社会統計学入門（'12）	社会と産業／生活と福祉 心理と教育／情報	○a	
7	データベース（'23）T データベース（'17）	情報／自然と環境	○b	
8	マーケティング（'21）T	情報／社会と産業 心理と教育	○b	Ⓑ
9	ユーザ調査法（'20）T ユーザ調査法（'16） 情報機器利用者の調査法（'12）	情報／心理と教育	○b	
10	サプライチェーン・マネジメント（'21）T	社会と産業	○b	
11	自然言語処理（'23）R 自然言語処理（'19）、自然言語処理（'15）	情報	○b	
12	アルゴリズムとプログラミング（'20）R アルゴリズムとプログラミング（'16）	情報	○b	
13	データの分析と知識発見（'24）T データの分析と知識発見（'20） データの分析と知識発見（'16） データからの知識発見（'12）	情報／心理と教育 社会と産業／自然と環境	○c	【注1】
14	続・C言語基礎演習（'23）O 【1単位】	情報	○c	
15	数値の処理と数値解析（'22）R 数値の処理と数値解析（'14）	情報／自然と環境		
16	経営情報学入門（'23）T	社会と産業／情報		Ⓒ
17	問題解決の数理（'21）T※ 問題解決の数理（'17）	情報		
18	解析入門（'24）T※ 解析入門（'18）、解析入門（'14）	情報／自然と環境		
19	情報ネットワーク（'18）O 情報ネットワーク（'14）	情報		
20	本プラン指定科目 【1単位】	―		【注2】

（閉講科目）　以下の科目の単位を修得済みの場合、科目の有効期限（開講年度から10年間）までは認証取得条件として認めます。
（6、7ページの「授業科目群の見方（全認証プラン共通）」参照）

	科目名	分野もしくはコース名	必修科目等	備考
21	心理統計法（'17）	心理と教育/人間と文化	○a	Ⓐ
22	マーケティング論（'17）	社会と産業	○b	Ⓑ
23	経営情報学入門（'19）	社会と産業／情報		Ⓒ

［注1］科目No.13「データの分析と知識発見（'20）」は2022年度まで必修科目としていましたが、2023年度より必修科目の指定を解除し、新設した選択必修科目○cの指定とします。
科目No.13「データの分析と知識発見（'20）」を2022年度までに修得している場合でも、2023年度以降は選択必修科目（○c）の単位として認められ、2023年度より必修科目の単位数が8単位から6単位に変更になりましたので、不利益にな

⑩歴史系博物館プラン

【誤】

18	原典で読む日本の思想（'24）H	人間と文化／社会と産業		Ⓚ
19	西アジアの歴史（'24）R	人間と文化／社会と産業		Ⓛ
20	日本美術史の近代とその外部（'18）T	人間と文化		
38	考古学（'18）	人間と文化		
39	東南アジアの歴史（'18）	人間と文化		Ⓛ

【正】

18	原典で読む日本の思想（'24）H	人間と文化／社会と産業		Ⓚ
19	西アジアの歴史（'24）R	人間と文化／社会と産業		
20	日本美術史の近代とその外部（'18）T	人間と文化		
38	考古学（'18）	人間と文化		
39	東南アジアの歴史（'18）	人間と文化		